
スマブラXメンバーで逃走中

怪盗S

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

スマブラXメンバーで逃走中

【Nコード】

N7018W

【作者名】

怪盗S

【あらすじ】

突如、作者の思いつきで始めた（スマブラメンバーで）逃走中！
さあ誰が賞金108万円を獲得するのか？

はじめに（前書き）

初作品なのでお手柔らかにお願いします。

はじめに

作者の家。(ほぼ実話w)

作者：ひま……。 (ピンポン)

作者：あつ、そうだ逃走中でもやろう！

????：(逃走中もって……。)

作者：まあ別にいいでしょ♪

????2：じゃあ連絡とろうか？

????：まてまてまてい！

作者：何？— (怒)

????：いや、だって、ほら……

作者：……。 (怒)

????：イヤ、ゴメン。

作者：じゃあ連絡とって。

????2:了解です。

と、そんなこんなで

????2:終わったよ!

????:(不安・・・。)

作者:なんとかなるさ

????:・・・。

はじめに（後書き）

とうとう始めてしまいました。文句とかも書いて結構です。
だって、それだけ見てくれたって事ですから。

メンバー紹介（前書き）

え、メンバー紹介です。

メンバー紹介

逃走者―（作者の独断w）

マリオ（速さ）H

（スタミナ）S

（頭の良さ）A

ルイージ

H

A S

ピーチ

H

A S

クッパ

H

A S

ワリオ

H

A S

ヨッシー

H

A S

ドンキー

H

プリン

リザードン

フシギソウ

ゼニガメ

レッド

ピカチュウ

ディン

A S H

A S H

A S H

A S H

A S H

A S H

A S H

A S

フォックス

H

A S

ガノンドロフ

H

A S

トゥーンリンク

H

A S

ゼルダ

H

A S

リンク

H

A S

ナナ

H

A S

ポポ

H

A S

ルカリオ

H

		ピット		ウォッチ(省略)		ロボット		ネス		リュカ		ウルフ		ファルコ		
A	S	H	A	S	H	A	S	H	A	S	H	A	S	H	A	S

ハンター

ソニック

スネーク

ファルコン

サ姆斯(ゼロ)

アイク

マルス

オリマー

H

A S

H

A S

H

A S

H

A S

H

A S

H

A S

H

A S

H

と半分

A S
と半分 と半分

賞金 108万円

場所 ライトダークフォレスト

ボウシティ

その他

作者・・・作者です。企画・進行・機械管理担当。

s p a r k・・・作者の知り合い。牢獄の話し相手w

カービィ・・・一応、協賛代表。(ププブランドの)

ライ・・・ライトダークフォレストの主。食いしん坊。

クロウ・・・ライトダークフォレストの主。冷静。

ボウ・・・ボウシティに住むボウ人間。運がない。

???・・・悪役。逃走中を終わらせようとしている。

メンバー紹介（後書き）

まあ、メンバーはこんな感じです。

オープニングゲーム前の雑談（前書き）

いきなり集められたスマブラメンバー（逃走者）。さて、逃走中の幕開けだ！

オープニングゲーム前の雑談

ここはライトダークフォレスト。作者の知り合いの鳥、ライとク
ロウが住んでる森。

作者：では、早速オープニングゲーム始めよっか！

マリオ：待て待て待てい！雑談とかなしか！

作者：あ、忘れてた。じゃ、質問とか。

ピット：はいはい、作者。

作者：何か？

ピット：その二人誰？

作者：いい質問ですね〜。

ファルコ：・・・古いな。

作者：えーと、こっちが私の知り合いでs p a r k。

s p a r k：どうも。

作者：で、こっちはカービィ。

マリオ：ちょっと気になってたんだけど、カービィ達って逃走中出
ないの？

作者：実は、材料費・電気代・人件費・移動代・その他色々を全部！なんと！デデデ大王が払ってくれたのです！

カービィ：あのけちな大王がよく払ったよね。

s p a r k：同感。

作者：あと皆にはこのリングを着けてもらっからね。

レッド：これは？

作者：これは、ゲームや電話にもなるし、通行証にもなる優れもの！今ならコレをピーーーーー円で販売します！

作者と姫以外：高いよ・・・

作者：まあ、コレ貸し出しだからw

ピーチ：コレじゃあ、5つ買っわ！

ピーチ以外：だから、貸し出しだって！（ある意味天然？）

ピーチ：ちなみに道具って使用有り？

作者：うーん、一部有り。

ルイージ：まあ、ピーチ姫が武器持ったら最強だもんねw

ピーチ：（怒）

バコーン!!!!!!!!!!!!!!

ルイージは一億五千万のダメージを受けたw
ルイージは倒れたww

????この逃走中を終わらせてやる……。

オープニングゲーム前の雑談（後書き）

こんなクズ作品見て下さりありがとうございます！いや〜ルイージ始めっからやられましたね〜。（ルイージファンの方ごめんなさい。）最後に怪しい人物が出ましたけど、次回はいよいよ逃走中スタートです！

今度こそ、オープニングゲームだ！（前書き）

今回は（ちゃんと）オープニングゲームします。

今度こそ、オープニングゲームだ！

作者：誰からやる？

全員：作者が決めるんじゃないの！？

ディディー：これから見始める人は意味わかんないと思うけど・・・。

作者：それよりも決めて始めよう！

10分後

1 番目 リンク

リンク：とりあえず・・・緑！

マリオ：緑といえばルイージが引いてハンター放出がオチだけだな。

作者：（図星。）

リンク：じゃあ、深緑で！

セーフ！

ネス：今の誰？

リンク：先逃げてますね〜！

2 番目 ピーチ

ヨッシー：ピーチ姫がんばっ
セーフ！

ピーチ：じゃあお先に〜

そのころ別室で

作者：で、誰が最初に確保されると思う？

ライ：僕はやっぱり緑のやつ！

ヘックション！！

ルイージ：誰か噂してる・・・。

クロウ：俺は案外ゼル伝のキャラかな。

spark：いや、意外にえっと、クッパは？

カービィ：違う違う、あの調子だとピーチ姫だって！（もう出たから。）

作者：私は知ってるから言わない。

3 番目 クッパ

s p a r k：おっ、クッパだ。

クッパ：我輩は・・・黒。

子ども達：悪役、悪役、あくや

クッパ：うるさい！それじゃあ引くぞ・・・

ガチャン

クッパ：あ。

全員：逃げろーっ！

s p a r k：よし、そのまま確保！

クッパ：！

ガノンドロフ：へっ、ざまあみろ！
ポン。

ガノンドロフ：へっ？

spark：うそ・・・。

作者：って事で、クロウの勝ち！

ブルルル・・・

マリオ：ガノン確保・・・。チエ、クツパじゃないのか。

ピーチ：？あれはアリなのかしら・・・。電話しようっと。

クツパ：へっ、ざまあ見る！

今度こそ、オープニングゲームだ！（後書き）

次回はクッパが逃げれた秘密が明らかに！

作者の失敗。(前書き)

Q どうしてクッパは逃げたの？納得いかない。(マリオ)

ガノンドロフはクッパよりも速くスタートした。なのに、
でクッパの方が速いのか。しかも、証拠がないし・・・。
計2つの苦情により逃走中本部は急ぎよ、ビデオ判定をした。

作者の失敗。

作者：じゃ、流すよ。

そこには、逃げるクッパがスローで映し出されていた。

クッパ：「！」

全員：あ！

その瞬間、クッパはスパイクボールになった！（知らない方はマリオ&ルイージRPG3を検索で。）

spark：速つ……。

そのままガンドロフを抜き、クッパは去っていった……。

作者：あ、忘れてた。

作者以外：……は？

作者：よく考えたら「武器は使ったらダメ」しか書いてなかったね。

ちよつと貸して。

作者はリング（携帯）に文字を打ち込み一斉送信をした！

クロウ：いい加減こういう→RPG的なのをやめたら？

ピーピーピーピーピーピー

ピット：…うるさい！

ポポ：えつと・・・。

「お詫び」

レッド：え？お詫び？

「じゃなくて通達」

「ルール変更。技使用有り。ただし、アイスクライマーのハンマーやスターフォックスなどの銃はもちろん禁止なので。じゃ、頑張つてね。」

マリオ：最後軽っ！

ドンキー：この作者不安だな。

デイディー：まあいいじゃん。技使えるし。

この二人（二匹？）正反対の性格なのである。

ピーピーピー

ウルフ：うるさい！

それもう聞いたから。

「ミッション1

ハンター放出を阻止せよ！

残り82分になると5体ハンターが放出される。

なお、ミッションに参加するのは君達の自由だ。」

次回、ミッション1。

作者の失敗。(後書き)

作者：クツパ、ああ見えて頭いいかも分かりませんね。

クツパ：我輩の扱いひどいのだ！それに、「ああ見えて」は余計なのだ！

ナナ：あ、それダチ・ウ倶楽・がやってた！

クツパ：・・・。

初めてのミッション（前書き）

今回はミッションーがついに始動！ミッションに行くのは誰だ！

この後、ガノンは説教ととびひざりV3を受けた・・・。

????。

????：始まったか・・・。まあいい、まだ時間はある。

????2：楽しみです。ボス。

????：バカ言え、俺のことはボスと呼ぶな！

逃走者。

デイディー：ドンキー、ミッション行く？

ドンキー：いや、行かない。（キッパリ）

デイディー：僕は行こうかな。じゃ、また後でね。

マリオ：俺行こつと。

ピーチ：まだ、行かないことにします。

Q、どうしてですか？

ピーチ：さっき見たんです。あれは確かに

そうこうしている間に、えっとソニックが1つ解除。
そして、ああフシギソウが解除。

Q すいません。もう一度お願いします。

ピーチ：だから、あれは確かに

ワルイージでした。おかしいですよ？アシストフィギュアなのに・・・。

作者：マジで！？

ライ：え、作者がやったんじゃないの？

作者：違ふ。

カービィ：そっぴゃあなんかメンバー抜けてるようないい。

作者：にしても、もう2つ解除されてるって……。速くない？

全員：うん。

牢獄。は燃えてます W

[illegible]

マジ?

spark : スパーク。

作者：ガノンドロフは？

s p a r k : んなもん知るか。

ガノンドロフ：おい、ウソを言うんじゃない！ウソを！
ピッ

ガノンドロフ：（切りやがった！）

逃走者。

マリオ：にしても見つからないなあ・・・。

ピッピッピッピッピッピッ

「途中結果。現在ソニック、フシギソウが1つずつ解除。残り3つ。」

ー

ソニック：楽勝だぜ！

フシギソウ：目の前にあった。ラッキー。

ポポ：僕ってすぐに捕まるから、もうミッション行こう。

ウルフ：あっそ。

ポポ：ね〜ね〜、ウルフも行こうよ〜。

ウルフ：俺は行かないって、オイ！服掴むな服！

ネス：行こう。

マリオ：クッソ、どこだ？

ハンターボックス残り3つ

次回、確保者登場？

初めてのミッション（後書き）

作者：えっ、そうなの？

ピット：知らないよ！

ガノンドロフ：黙れ、小僧・・・。

s p a r k：もう一回アレやろうか？

ガノンドロフ：いえ、それだけはお勘弁を！

全員：（何があっただ・・・。）

確保者続出（前書き）

まもなく、ミッション1終了。

確保者続出

ポポ：やばい、もう87分!?

ウルフ：確か83分で、ハンター放出じゃなかったか?

ソニック：hey!

ウルフ：あ、ソニックだ。

ポポ：お願いだけど、ハンターボックス探してくれない?

ソニック：(突然だけど、まあいつか。)ok!

ポポ：ソニックは左、ウルフは右行って!

ウルフ：チッ、しょうがねえ。

ソニック：ok!

一方、こちらは

マリオ：どこだーx2

ピカチュウ：みいつけた!

マリオ：・・・。

ピカチュウ：と、とにかくレバーを下ろそう。

マリオ：そうだな。

二人：せーのっ！

ガチャン 残り2つ

ピカチュウ：この後どうする？

マリオ：俺はもう一個行く。

ピカチュウ：じゃ、一緒に行こう！

マリオはピカチュウとこうどうすることになった（テレレレレーン♪）

マリオ：ポケモンかよ・・・。

そのころ

アイク：・・・。

マルス：・・・。

アイク：俺たち、何で一緒にいるんだろっな・・・。

マルス：知るか、くそナス。

アイク：何だと、この野郎！

マルス：あつ、ハンターボックス。

二人：俺が先に下ろす！

フォックス：あつ、ハンターボックス。

ガチャン 残り1つ

二人：テメエ・・・。

フォックス：え？え？何々？

ここ、平和ですね。

そして

ディディー：どこにあるの

は、置いという

ディディー：ヒドイ。

ポポ：み、見つけた・・・。

ガチャン 残り0つ

ピーー

ファルコ：なにになに？よしミッションクリアだ！がんばったかいがあっただぜ！

ネス：やってないくせに。

リユカ：そうだ！そうだ！

ファルコ：な、そう言ってるお前らも参加してないじゃんかよ！
怒）

ディディー：ダメだった・・・。ドンキーに電話して合流しよう。

ピポ。ピポ。ピポ。ピポ。ピポ。ピポ。

ドンキー：うわっ、うるせえ！

ピッ

ディディー：きられた。

ドンキー：まったく・・・。

その近くに・・・ポポ。

ポポ：あつ、ドンキーさん。

ドンキー：おつ、ポポじゃん。すごいな～さっきのミッション。

ポポ：まあね・・・！ドンキーさん、後ろハンター！

ドンキー：うわっ、やべえ！

ハンター：！

（当然）見つかった。

ドンキー：逃げろーッ！！！！

ハンター：（www）

ポン

ドンキー確保

ドンキー：俺の一生分のバナナがああ！

テテッテテテン

ピカチュウ：あつ、ドンキー確保w

マリオ：順当だなんておい！着信音をやられる音にすんな！（怒）

ところで

ポポ：助かった・・・ってこっちにも！

ハンター：（あっそういえば3Dマリオ買わなくちゃ・・・って逃走者！）

ハンター：（小遣い♪小遣い♪）

ポポ：ギャーッ（失神）

ポポ確保

ポポ：・・・・・・・・。

ぽぽぽーん

もう関係ない着信音・・・。

ヨッシー：ああ、ポポが確保&搬送。

ナナ：搬送！？しかもキャッチ&リリースみたいに言っなよー！！！

ヨッシー：（怖い怖い怖い）

こだまでしょうか。いいえ、誰でも。

これ、着信音！？

ナナ：ミッション2！

「ミッション2

えーっと諸君。実はハンターが休憩したいと言ったので

クッパ：休憩したいって、ハンターが言うんじゃないのだ！

裏切り者を募集する。（1名）

裏切り者は逃走者を見つけたらハンターに通報する。

通報して捕まれば、裏切り者には獲得賞金に10万円が

追加される。なお、裏切り者もハンターに追われるのは

変わらないのであしからず。

（子ども、恐竜、平面、ロボットは裏切り者にはなれません。）

ネス：ガーン or z

????：裏切り者、希望します・・・。

作者：出番がなくなるかと思った・・・。はい、分かりました。

カービィ：誰？誰？

作者：さあ、自分で考えよう！

カービィ：ケチ。

ライ：僕にだ

作者：無理。

ライ：ケチ。

クロウ：というわけで、ヒマな人は考えよう！

確保者続出（後書き）

ネス：なんで裏切り者になれないのさ！（涙）

作者：だって、子どもは大人に比べて遅いし

リュカ：あんた（作者）も子どもだろ。

作者：恐竜は火いはくし、平面は歩くと音するし、ロボットは論外。

ヨッシー・ウォッチ・ロボット：（絶対僕たちだ！ orz）

（ゼツタイワレワレダ！ orz）

裏切り者の恐怖！（前書き）

とうとう裏切り者が出現してしまった！それよりも最近忘れてる
キャラいたような……。気のせいだと信じたい。

裏切り者の恐怖！

忘れられている3グループ。

1つ目 おっさんコンビ

ファルコン：コレって俺らのことか？

スネーク：・・・。（無線中）

ファルコン：なんか言えよ。俺まで話すことなくなる・・・。

2つ目 緑。

ルイージ：ひどすぎんだろ！

フシギソウ：最初のミッションってぬか喜び・・・？

はい、そのとおりです。

3つ目 ゼル伝メンバー

トウーン：まるつきり出番がなかった・・・。

リンク：ていうか、ゲームもこんな感じ（ガノンなし）がいいな。

ゼルダ：で、ショッピング三昧。

絶対無理ですw

ところで

サマス：私も忘れられているよね・・・。

????：サマス旗が立っている木の下にいます。

ハンター：（3DS ♪ あ、なになに？よし行こう！）

サマス：♪・・・！

サマスは一目散に逃げたが、そこに別のハンター。

サマス：最悪！
ポン

サマス 確保

サマス：引き受けるんじゃないかった・・・。

さらに！

ルイージ 確保

ルイージ：それだけ？

そして！

ウルフ（あの後、ハンターがたまたまいた。）

ウルフ：もう無理・・・。
ポン

ウルフ 確保

ウルフ：チツ、フォックスと焼き鳥に負けた・・・。

最後に！

リザードン：まだ何にもしてない・・・。

ドスドスドス・・・

足音で気づかれた！

リザードン 確保

裏切り者は4人をいっぺんに通報したため

式 4×10 (万円) $\parallel 40$ (万円) 答え 40 万円・・・になるかも。

????：今の式する必要あったの!?

本部

作者：うーん・・・・・・・・。。。

カービィ：どしたの？

ライ：だから裏切り者の正

作者：しつこい。私が悩んでるのは、逃走者（カービィ達抜いて）
1 枠余ってるんだよね。

おかしくない？

クロウ：そうだな。

牢獄

ガノンドロフ：一気に増えたな。

サムス：はあ！？

大体私達はね、裏切り者のせいで確保されたのよ！？それを
一気に増えたなって

裏切り者がいなきや増えなかったわよ！！！！

s p a r k：多分それ、作者だと思うけど。

全員：ゑ？

s p a r k：古い古い。

多分、作者裏切り者にゼロレーザー当たって欲しいと思っ
たんじゃない？

スタッフ：カンペ（スーツあります）

サムス：そ、それなら別にいいけど・・・。

全員：（ツンデレ！！？）

ワルイージ：久しぶりの登場っすね！ボス。

????2：だーから、ボスって言うな！

ところで、あの計画は？

ワルイージ：順調っすよ！あの、ライトダークフォレストの森を
気に焼き払う計画は！

????2：それを言うバカがどこにいる。

スピーカー：????2：それを言うバカがどこにいる。
カチッ

作者：ふーん。

ライ：ま、まさか！

クロウ：やばくね？俺たち一応、この森治めてる身なんだぜ？

カービィ：でもあの声って

作者：それはまだ言うな—————！！！！

次回、トークだけでやってみよう！

裏切り者の恐怖！（後書き）

ライ：ねえねえ、あの????と?????2教えてよ。

作者：ダメ。

全員で：お願いします！

作者：ダメ。

リンク：じゃ、いつ教えてくれますか？

作者：次回の次回。

ゼニガメ：意外に近かった！（ていうか、コレ初めてしゃべったんじゃない？）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7018w/>

スマブラXメンバーで逃走中

2011年11月29日16時56分発行